

[宇宙を目指して海を渡る MITで得た学び、NASA 転職を決めた理由](#)

小野雅裕/著 東洋経済新報社

子供の頃からの夢を追って、マサチューセッツ工科大学に6年半の留学。30歳でNASA ジェット推進研究所に職を得た著者が、自身の足跡と、その過程で得た知見や哲学を記す。

[少年探偵 みんなの少年探偵団](#)

小路幸也/著 ポプラ社

帝都を駆ける怪人二十面相と、再び立ち上がる明智小五郎、そして少年・芳雄。3つのピースが揃ったとき、新たなる“冒険”が幕を開ける! 小路幸也が描く、江戸川乱歩生誕120年記念プロジェクト第3弾。

[アリスとキャロルのパズルランド 不思議の国の謎解きブック](#)

R. W. ガランド/著 グラフィック社

「不思議の国のアリス」と「鏡の国のアリス」のキャラクターや物語の中で起こったことをベースに構成した謎解きブック。ジョン・テニエルの挿絵もカラーで掲載する。

[息子に伝える100のこと](#)

清水圭/著 柘出版社

お母さんと連絡を取りなさい、本を読みなさい、ギャンブルは嗜んでおきなさい。ふたりの息子を持つ父親・清水圭が、自身の失敗や後悔、師から教わったことなどをもとに、愛息に贈るメッセージ。愛情いっぱいの金言集。

[つよく結べ、ポニーテール](#)

朝倉宏景/著 講談社

もう、迷わない。この一球で奇跡を起こす。鳥海真琴、男子プロのマウンドに立つ初の女子投手。少女はいかにして「現実」を乗り越えていったのか。全力で紡がれる感動の長編小説。

[これだけ! 高校数学](#)

小島淳子/著 秀和システム

高校数学に関して、“まずは、これだけ”というポイントに絞り、初学者や、学び直しの人でも全体像がザックリ理解できるように、できる限りやさしく解説します。「とにかく、基礎・基本から」という人に向けた入門書。

[あんなに大きかったホッケがなぜこんなに小さくなったのか](#)

生田與克/著 KADOKAWA

かつて皿からはみ出るほど大きかったホッケ。いつの間にかすっかり小さくなってしまったのはなぜ? 築地魚河岸三代目にして魚食のプロが、日本の魚事情と魚食文化について軽快に語る。

[ABC! 曙第二中学校放送部](#)

市川朔久子/著 講談社

みさとが所属するのは、機材オタク・古場とたった2人の放送部。廃部の危機に加え、学校一徹しい先生からも目をつけられ、イマイチな毎日がつづく。さらに美少女の転校生・葉月が関わりはじめてから、状況は複雑化し…。

[安藤百福 即席めん で食に革命をもたらした発明家 ちくま評伝シリーズ <ポルトレ>](#)

筑摩書房編集部/著 筑摩書房

世界初のインスタントめん「チキンラーメン」を開発した日清食品の創業者・安藤百福。47歳で全財産を失ったあとの再出発で、世界の食文化に革新を起こした彼の人生を辿る。巻末エッセイも収録。

